

富山湾漁況・海況概報

(NO. 28-10)

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所：TEL (076) 475-0036

1. 平成28年12月の漁況

水産研究所が県下市場から収集した平成28年12月の県内の総漁獲量は1,697トンで前年(3,305トン)および
 平年(過去10年平均：2,653トン)を下回った。

2. 12月の主な魚種別漁況(表1参照)

ソウダカツオ：全市場合計漁獲量は412トンで平年(過去10年平均：991トン)をかなり下回った。

市場別漁獲量は氷見212トン、新湊134トン、魚津37トン。

サバ：全市場合計漁獲量は215トンで平年(過去10年平均：239トン)をやや下回った。

市場別漁獲量は氷見72トン、新湊56トン、魚津45トン。

フクラギ：全市場合計漁獲量は211トンで平年(過去10年平均：189トン)をやや上回った。

市場別漁獲量は魚津60トン、新湊59トン、氷見49トン。

サワラ：全市場合計漁獲量は183トンで平年(過去10年平均：33トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見113トン、魚津33トン、新湊28トン。

ベニズワイ：全市場合計漁獲量は82トンで平年(過去10年平均：97トン)をやや下回った。

市場別漁獲量は魚津33トン、新湊20トン、朝日町12トン。

カワハギ類：主にカワハギが漁獲された。全市場合計漁獲量は67トンで平年(過去10年平均：54トン)を上
 回った。市場別漁獲量は新湊22トン、氷見17トン、魚津16トン。

アジ：全市場合計漁獲量は65トンで平年(過去10年平均：298トン)をかなり下回った。

市場別漁獲量は魚津34トン、氷見15トン、新湊10トン。

カマス：全市場合計漁獲量は59トンで平年(過去10年平均：36トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は新湊37トン、氷見16トン、とやま市3トン。

メジ・シビコ：全市場合計漁獲量は51トンで平年(過去10年平均：30トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見27トン、新湊20トン、とやま市4トン。

表1 平成28年12月の主な魚種別漁獲量 (単位：トン)

魚種	漁法	平成28年12月				前年 月計	前月 月計	平年比 (%)
		上旬	中旬	下旬	月計			
ソウダカツオ	定	54	217	141	412	707	239	42
サバ	定	23	179	13	215	1,330	55	90
フクラギ	定	112	65	34	211	44	606	111
サワラ	定	65	78	40	183	124	73	550
ベニズワイ	漁	27	19	37	82	72	57	85
カワハギ類	定	20	20	26	67	67	81	124
アジ	定	15	29	20	65	188	62	22
カマス	定	23	12	23	59	178	127	165
メジ・シビコ	定	3	40	9	51	9	2	167
沿岸スルメイカ	定・漁	2	10	28	40	29	3	77
小計		344	669	372	1,384	2,747	1,306	
その他		116	92	105	313	558	1,665	
合計		459	761	477	1,697	3,305	2,970	64

注：単位未満は四捨五入したため、月計と各旬の合計値が一致しない場合がある。

定：定置網 八：八艘張網 沖釣：沖合いかつり漁業 漁：その他漁船漁業

※ 参考	かなり上(下)回る：+51%以上	上(下)回る：+50~+21%
	やや上(下)回る：+20~+6%	平年並み：+5%以内

3. 平成28年1～12月の漁況（まとめ）

・ 漁業種類別漁獲量（図1）

水産研究所が県下市場から収集した平成28年の県内総漁獲量は22,222トンで、平年（過去10年間の平均値：22,695トン）並みであった。漁業種類別では、定置網漁業が20,203トン（平年比103%）、八艘張網漁業が155トン（平年比29%）、その他漁船漁業が1,864トン（平年比70%）であった。

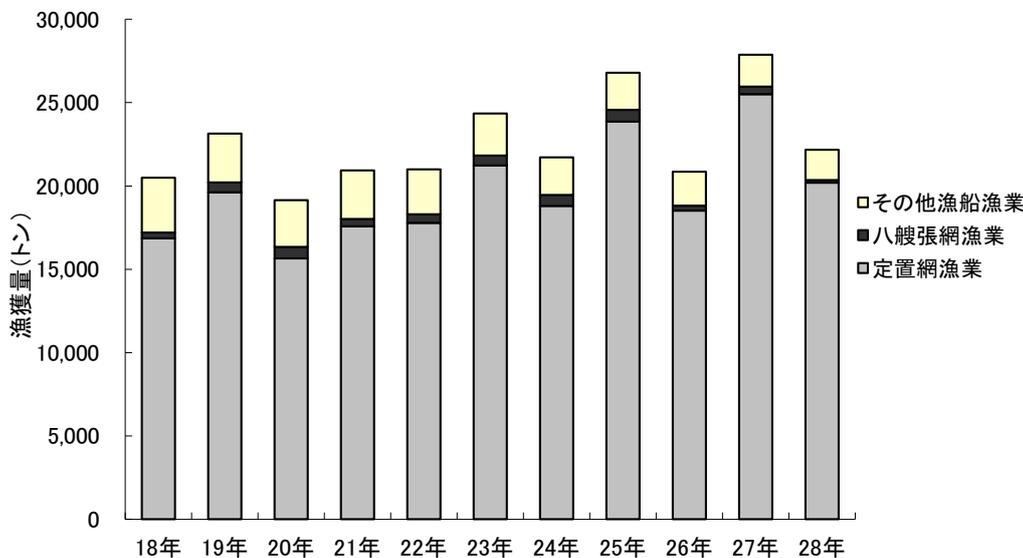


図1 漁業種類別漁獲量の推移

・ 魚種別漁獲量（図2および表2）

主要魚種の平成28年漁獲量を平年（過去10年平均）と比較し図2および表2に示した。平年を上回った主な魚種は、マイワシ（平年比：503%）、シイラ（同：178%）、ウルメイワシ（同：151%）、ガンド（同：280%）などであった。一方、下回った主な魚種は、アジ（同：74%）、ホタルイカ（同：67%）、沿岸スルメイカ（同：71%）、ソウダカツオ（同：28%）、サバ（同：51%）、カタクチイワシ（同：25%）、ベニズワイ（同：63%）、アオリイカ（同：78%）などであった。

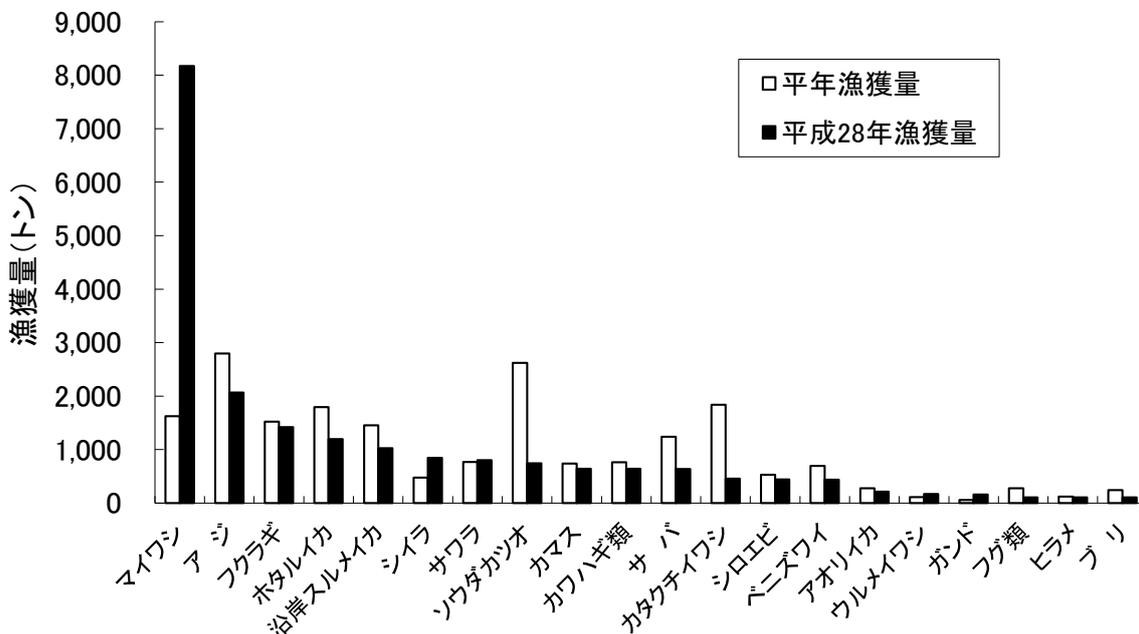


図2 魚種別漁獲量 (平成28年と平年の対比)

表2 主要魚種の漁獲量(水産研究所調べ, 漁獲量t, 平年値は過去10年の平均)

魚種	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	平年	H28	平年比
マイワシ	106	78	61	132	47	697	2,969	5,552	445	6,163	1,625	8,173	503%
アジ	2,133	3,384	2,381	3,132	2,055	4,196	2,529	3,122	2,494	2,520	2,794	2,068	74%
フクラギ	1,779	1,973	1,419	1,096	1,280	2,280	1,145	1,810	1,440	1,009	1,523	1,421	93%
ホタルイカ	582	1,292	2,501	2,663	1,807	2,476	946	2,474	1,717	1,476	1,793	1,194	67%
沿岸スルメイカ	2,277	566	728	745	862	1,792	1,106	2,357	2,168	1,932	1,454	1,027	71%
シイラ	469	310	1,105	146	477	211	445	687	270	634	475	848	178%
サワラ	780	1,621	1,080	765	581	570	363	585	332	981	766	799	104%
ソウダカツオ	1,808	5,334	1,689	3,425	3,618	2,936	2,908	1,906	488	2,095	2,621	744	28%
カマス	484	378	708	413	635	914	869	582	733	1,679	739	640	87%
カワハギ類	1,246	366	337	308	951	1,261	601	1,137	968	437	761	640	84%
サバ	359	295	756	363	490	997	1,191	980	3,132	3,838	1,240	635	51%
カタクチイワシ	1,715	1,859	1,269	2,669	3,138	827	1,822	1,056	2,631	1,377	1,836	454	25%
シロエビ	709	639	555	520	595	504	455	463	452	389	528	440	83%
ベニズワイ	669	714	781	830	807	804	679	609	568	490	695	437	63%
アオリイカ	269	335	338	216	448	182	313	215	276	172	277	215	78%
ウルメイワシ	33	161	35	148	93	72	82	48	196	252	112	169	151%
ガンド	77	6	74	41	16	79	80	41	72	88	57	161	280%
フグ類	622	332	209	101	202	377	432	184	162	155	278	107	39%
ヒラメ	146	119	139	128	128	128	92	100	110	130	122	105	86%
ブリ	215	455	137	99	154	544	157	373	114	174	242	104	43%
ホッコクアカエビ	128	130	133	117	94	90	78	96	88	93	105	87	83%
マダイ	180	171	209	170	113	173	73	89	129	91	140	87	62%
メジ・シビコ	167	217	350	173	158	197	109	77	104	28	158	66	42%
メジナ	60	48	50	50	47	54	46	48	76	59	54	57	105%
ヤリイカ	63	107	112	82	87	81	176	114	74	71	97	51	53%
タチウオ	91	76	57	67	32	57	37	68	29	32	55	45	83%
ヒラマサ	26	14	8	18	10	23	118	220	56	69	56	44	78%
サケ	212	89	55	137	77	29	30	54	127	155	96	43	45%
ハチメ類	51	26	33	37	47	67	32	43	16	40	39	40	103%
ソデイカ	69	27	23	28	37	7	142	104	17	1	45	31	68%
スズキ	27	17	18	32	55	45	36	31	26	25	31	28	91%
マダラ	15	8	11	9	13	24	14	15	27	21	16	26	164%
クロダイ	35	27	40	27	24	41	18	19	22	19	27	18	66%
ニギス	35	44	48	47	33	30	43	16	21	20	34	11	33%
メダイ	95	79	108	101	192	78	28	26	31	12	75	7	9%
サヨリ	13	17	14	4	2	6	4	2	3	4	7	3	42%
マグロ	7	4	22	8	6	9	19	5	4	5	9	3	31%
イボダイ	680	141	19	72	24	3	7	7	4	0	96	2	2%
沖合スルメイカ	435	119	7	10	6	2	0	7	8	0	59	1	2%
スケトウダラ	16	7	4	8	11	7	3	2	1	1	6	1	9%
漁獲量総計	20,673	23,168	19,191	20,987	21,053	24,399	21,766	26,849	20,929	27,939	22,695	22,222	98%

4. 海洋観測結果

平成29年1月期の海洋観測を1月4日～5日に実施した。今回観測した水深別の湾内17定点の平均水温、これらの平年差、評価及び前月差は表3のとおりであった。また、観測域の表層、水深50m層、100m層および200m層における水温水平分布は図3のとおりであった。

観測定点の水温の範囲は、表層で13～14℃台、50m層で14℃台、100m層で14℃台、200m層で5～9℃台であった。なお、昨年同期の湾内17定点の平均水温との差は、表層で -0.24℃、50m層で -0.23℃、100m層で -0.13℃、200m層で -0.11℃であった。

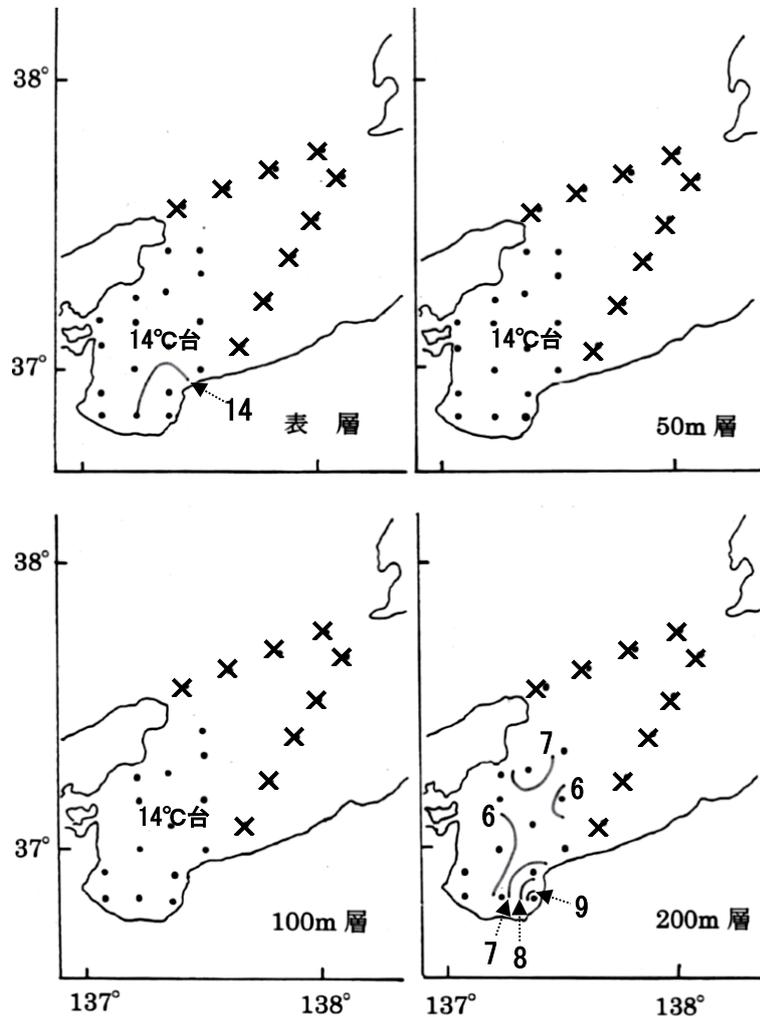
表3 富山湾の平均水温（17定点平均）

（水温：℃）

水深(m)	0	10	20	30	50	75	100	150	200	300
水温値	14.08	14.29	14.34	14.36	14.37	14.38	14.45	14.05	6.51	1.56
平年差	+0.84	+0.57	+0.54	+0.54	+0.54	+0.57	+0.69	+2.32	+0.79	-0.03
評価	←-----→							←-----→	←-----→	
	やや高い							かなり高い	平年並み	
前月差	-2.49	-2.77	-2.81	-2.74	-2.74	-2.94	-1.65	+3.65	+2.71	+0.30

“平年並み” …約2年に1回の出現確率 “かなり高(低)い” …約10年に1回の出現確率
 “やや高(低)い” …約4年に1回の出現確率 “はなはだ高(低)い” …約20年以上に1回の出現確率

図3 水温水平分布



×：荒天のため欠測した定点

5. 平成28年の富山湾の水温(まとめ)

平成28年1月から12月の富山湾の表層、水深50m層、100m層および200m層の水温(湾内17定点の平均値)の推移を図4に、これらの水温の平年値(過去30年間の平均値)との差を図5に示した。

1月から12月の表層の水温は11.40~27.93℃で、平年差は-0.91~+2.04℃であった。50m層の水温は11.09~22.10℃で、平年差は-1.45~+1.11℃であった。100m層の水温は10.50~17.21℃で、平年差は-0.47~+1.87℃であった。200m層の水温は3.71~7.48℃で、平年差は-1.53~+2.47℃であった。

100m以浅の水温は、1月から4月までやや高め~はなはだ高めであった。特に例年水温が最も低くなる4月はかなり高め~はなはだ高めで、表層の平年差は+1.73℃であった。その後、5~8月にかけて概ねやや高めで推移した。9月には50m以浅は平年並みであったが、100mではかなり高めであった。10~12月は平年並み~かなり低めであった。

水深200m層は平年並み~やや低めであることが多かったが、9月、10月はやや高め~かなり高めで、9月の平年差は+2.47℃であった。

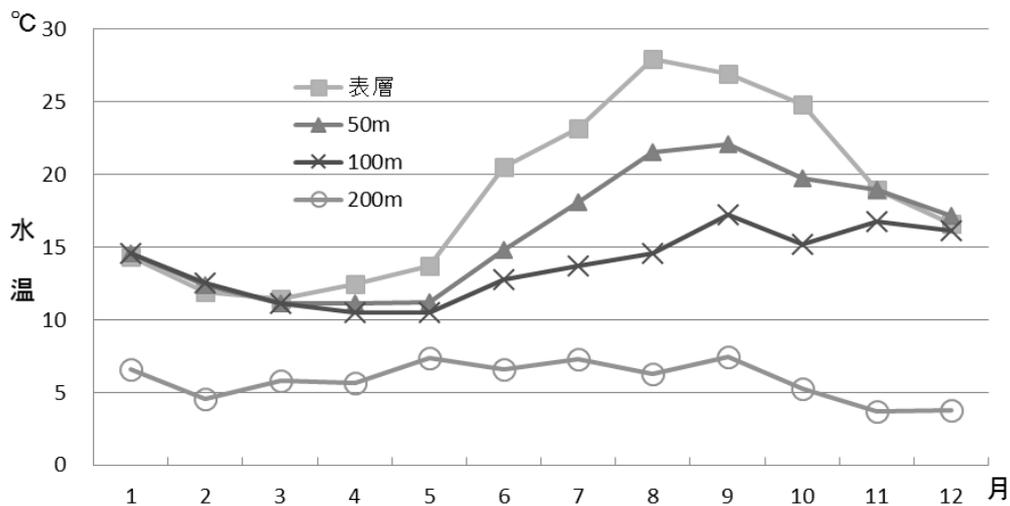


図4 平成28年における富山湾周辺17定点平均水温の推移

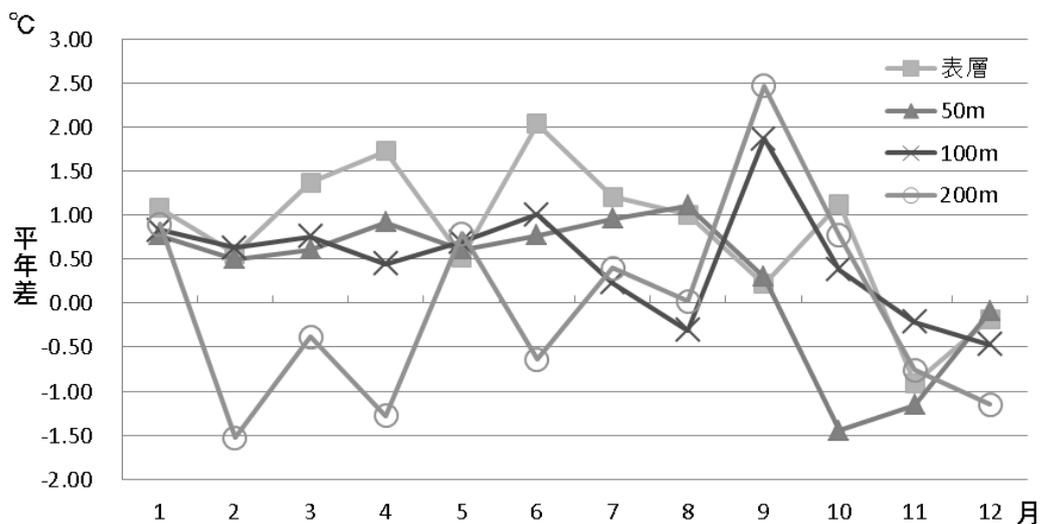


図5 平成28年における富山湾周辺17定点平均水温の平年差の推移